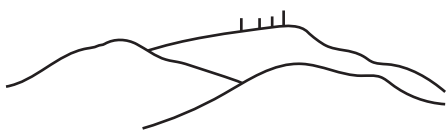


Youth Manna

2022/1/17 - /1/23



マルコ 1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2022/1/17(月)

申命記 2:16-37

出エジプトから 40 年の荒野の旅の中で最初の世代が絶え、次の世代に移ってからの最初の戦いがヘシュボンの王アモリ人シホンとの戦いでした(24-)。モーセを通して、その地を占領し所有せよと命じられた民は、その通りに従いました。33-34 からは、中途半端に従ったのではなく、徹底的に従い尽くしたことが伝わってくるね。

この戦いは、神様が勝利を与えてくださったと記されている(33,36)。神様に従うときに、その結果は神様が与えてくださるものだ！自分の力で成し得るから従うのではなく、信仰によって従おう！勝利を与えてくださる神様に信頼し、心を神様に定めて祈り歩もう！

2022/1/18(火)

申命記 3 章

昨日の箇所が続いて、イスラエルはバシャンの王オグとの戦いを経験するよ。イスラエルにとって手ごわい相手だったけれど、神様が勝利を約束してくださっているの、恐れるなど命じられているね(2)。

約束の地を所有するためには、戦わなければならなかった。しかし、神様が自分たちのために戦われるのだということを、イスラエルはこれらの戦いを通して改めて知ることになったんだ(21,22)。

信仰によって行動するとき、私たちの心にはどんな恐れが生じるだろう。教会に行っていることやイエス様のことを友達に話すとき、神様が共にいることを覚えよう！安全地帯から信仰によって一歩踏み出すとき、そこにある戦いは神様が勝利を約束してくださっている。祈って出ていこう！

2022/1/19(水)

申命記 4:1-24

4 章は、本書全体の要約とも言える場所である。エジプトを脱出し、約束の地を前にしたイスラエルに主が語っておられる。

モーセは過去を振り返る中で、誘惑に負け、イスラエルの群れから根絶やしにされた多くの人々のことを語る。しかし対照的に、荒野の長く厳しい旅の間中、「主にすがってきたあなた方はみな、今日生きている」(4)と語る。「まことに、私たちの神、主は私たちが呼び求めるとき、いつも近くにおられる。」(7)。

7 節のみことばを覚え、いつも近くにおられる神に頼り、歩めるよう祈ろう！

2022/1/20(木)

申命記 4:25-49

31 節「あなたの神、主はあわれみ深い神で…」神さまを信じない者にはそれ相応の報いをされる。しかし、あわれみ深い神さまは、立ち返り悔い改める者には永遠の命を約束されている。神さまと共に歩んでいるだろうか？

そして神さまを信じる者にはそれを伝えていく使命がある。伝えることは出来ているだろうか？そこに恐れはないだろうか？

恐れや弱さがあるからこそ、より神さまと共に歩み、生かされていることを覚えよう！！
正しい選びをしよう！！

2022/1/21(金)

申命記 5:1-21

今日の箇所の 6-11 は「十戒」と呼ばれる、神様がイスラエルに命じた十の戒めが記されているよ。

約束の地で、イスラエルの民がどう生きていくべきかが命じられているね。十戒は、直接はイスラエルの民に命じられたことだけど、現代に生きる私たちにとっても、神様との関係においてどうあるべきか教えられる大切な箇所だね。

イエス様は私たちに新しい戒めとして、互いに愛し合うようにと命じました。「愛は律法の要求を満たすものです。」(ローマ 13:10) イエス様の命令に、あなたはどうか応えるかな？何となくではなく、真剣に、しっかり応えて生きよう！

2021/1/22(土)

申命記 5:22-33

昨日の箇所にあった十戒、何があったか覚えているかな？

神様はそのことを人々にはっきりと語りかけているね。そして、右にも左にもそれではいけないと、従うことが励まされている。それは人々のいのちと幸せのためだと最後のところで書かれているね。

今の時代も神様は私たちに語りかけてくださるお方。そして従うということも、イエス様を通して私たちに命じられているんだ。それは神様が私たちにいのちのある幸せな人生を持ってほしいからだね。

神様のことばに耳を傾け聖書を読もう！神様が喜ばれる選を今日の生活の中でしていこう！

2021/1/23(日)

申命記 6 章

『あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』

三度繰り返される「尽くし」という言葉は、自分自身の全てを献げて神を愛しなさいという強い命令です。愛した方がいいよ、というどちらでも良さそうなものではなく、愛しなさいと命じられています。そして、そのことばを心に留め、どんな時にも忘れずに歩むようにと語られています。

この箇所を読む時、あなたの心にはどのような思いが湧き上がってくるでしょうか。どんな思いであっても、神様が命じられていることに変わりはありません。このみことばが自分のものとなるように、何度も読み、祈ろう！

心を尽くし、いのちを尽くし、力を尽くして神様を愛することができますように。